



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月11日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 伊勢村 英一 (TEL) 084-960-0001
半期報告書提出予定日 2024年10月15日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	60,229	46.9	17,146	72.3	20,574	48.3	15,850	61.2
2024年2月期中間期	40,992	△10.4	9,952	△9.0	13,878	△17.9	9,835	△20.5

(注) 包括利益 2025年2月期中間期 23,131百万円 (66.6%) 2024年2月期中間期 13,881百万円 (△20.9%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	89 97	89 85
2024年2月期中間期	55 82	55 72

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	184,726	124,212	60.6
2024年2月期	156,136	99,550	59.1

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 111,876百万円 2024年2月期 92,213百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0 00	-	135 00	135 00
2025年2月期	-	0 00	-	-	-
2025年2月期（予想）	-	-	-	16 00	16 00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。そのため2025年2月期（予想）は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,784	29.5	31,617	31.0	31,518	16.4	22,916	17.1	130.07

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。そのため2025年2月期の通期連結業績予想における1株当たり当期純利益は当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社（社名）Nanoverse Technologies, Ltd.、除外 1社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	176,400,000株	2024年2月期	176,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	42,860株	2024年2月期	197,910株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	176,188,891株	2024年2月期中間期	176,183,735株

（注）当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(企業結合等関係)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しました。しかし、欧米における高い金利水準の継続や地政学リスクの高まりなど、依然として不確実性が残る状況が継続しました。

当業界におきましては、半導体需要の回復と在庫の正常化が進む中、生成A I 関連の先端半導体需要が回復の中心となりました。さらに、自国のサプライチェーン強化を目的とした中国における半導体製造拠点の増強が活発化しており、それに伴い中国向け装置需要が増加しました。

このような状況の中、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高60,229百万円(前年同期比46.9%増)、営業利益17,146百万円(前年同期比72.3%増)、経常利益20,574百万円(前年同期比48.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益15,850百万円(前年同期比61.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は59,895百万円(前年同期比46.7%増)、セグメント利益は17,609百万円(前年同期比71.0%増)となりました。

ライフサイエンス事業につきましては、売上高は334百万円(前年同期比118.7%増)、セグメント損失は52百万円(前年同期はセグメント損失97百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ28,589百万円増加し、184,726百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加17,129百万円及びのれんの増加8,983百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,927百万円増加し、60,513百万円となりました。これは主に、借入金の増加2,647百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ24,662百万円増加し、124,212百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加13,472百万円、為替換算調整勘定の増加6,589百万円及び非支配株主持分の増加5,079百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は予想通り推移しております。利益につきましては、Nanoverse Technologies, Ltd. の連結子会社化による販売費及び一般管理費の増加が約35億円見込まれますが、予想数値に大きな乖離は無いことから、2024年4月11日公表の「2024年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想数値に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,951	55,080
受取手形及び売掛金	26,457	26,953
商品及び製品	6,866	5,614
仕掛品	12,545	13,207
原材料及び貯蔵品	33,873	34,301
その他	2,457	2,217
貸倒引当金	△10	△83
流動資産合計	120,140	137,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,037	12,307
機械装置及び運搬具(純額)	5,657	6,571
土地	4,769	4,940
その他(純額)	1,155	1,855
有形固定資産合計	22,621	25,674
無形固定資産		
のれん	2,319	11,303
その他	2,901	3,008
無形固定資産合計	5,221	14,312
投資その他の資産		
投資有価証券	3,192	3,560
退職給付に係る資産	244	166
繰延税金資産	1,959	2,113
その他	2,815	1,671
貸倒引当金	△58	△64
投資その他の資産合計	8,153	7,447
固定資産合計	35,996	47,434
資産合計	156,136	184,726

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,392	6,183
短期借入金	16,336	19,411
未払法人税等	4,567	4,662
賞与引当金	1,359	1,187
役員賞与引当金	4	2
製品保証引当金	1,422	1,498
その他	6,347	7,759
流動負債合計	36,430	40,704
固定負債		
長期借入金	18,167	17,739
役員退職慰労引当金	423	440
退職給付に係る負債	82	89
資産除去債務	302	351
繰延税金負債	997	720
その他	182	466
固定負債合計	20,156	19,808
負債合計	56,586	60,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	5,231	4,923
利益剰余金	78,465	91,937
自己株式	△3	△55
株主資本合計	84,677	97,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	255
為替換算調整勘定	7,243	13,832
その他の包括利益累計額合計	7,535	14,088
新株予約権	85	5
非支配株主持分	7,251	12,331
純資産合計	99,550	124,212
負債純資産合計	156,136	184,726

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	40,992	60,229
売上原価	26,123	36,485
売上総利益	14,868	23,743
販売費及び一般管理費	4,916	6,597
営業利益	9,952	17,146
営業外収益		
受取利息	29	231
受取配当金	2	3
為替差益	3,924	3,421
売電収入	28	32
その他	212	115
営業外収益合計	4,197	3,804
営業外費用		
支払利息	37	39
売電費用	10	10
デリバティブ損失	199	295
その他	24	29
営業外費用合計	271	376
経常利益	13,878	20,574
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	6	16
特別損失合計	6	16
税金等調整前中間純利益	13,874	20,559
法人税、住民税及び事業税	3,552	4,734
法人税等調整額	145	△348
法人税等合計	3,697	4,386
中間純利益	10,176	16,173
非支配株主に帰属する中間純利益	341	322
親会社株主に帰属する中間純利益	9,835	15,850

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	10,176	16,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△36
為替換算調整勘定	3,690	6,995
その他の包括利益合計	3,705	6,958
中間包括利益	13,881	23,131
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	13,252	22,403
非支配株主に係る中間包括利益	628	728

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,900株の取得を行い、中間連結会計期間において自己株式が438百万円増加しました。

さらに、当中間連結会計期間において、新株予約権の行使による自己株式の処分を行い、資本剰余金が308百万円減少し、自己株式が388百万円減少しました。

この結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が4,923百万円、自己株式が55百万円となっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当中間連結会計期間より、Nanoverse Technologies, Ltd. の株式を取得したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	半導体・ F P D 関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	5,495	227	5,723	—	5,723
台湾	7,090	—	7,090	—	7,090
中国	25,109	5	25,115	—	25,115
韓国	4,600	—	4,600	—	4,600
米国	14,767	101	14,868	—	14,868
その他	2,831	—	2,831	—	2,831
顧客との契約から生 じる収益	59,895	334	60,229	—	60,229
外部顧客への売上高	59,895	334	60,229	—	60,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	—	108	△108	—
計	60,003	334	60,337	△108	60,229
セグメント利益 又は損失（△）	17,609	△52	17,556	△410	17,146

（注）1. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△410百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

半導体・F P D 関連装置事業セグメントにおいて、当中間連結会計期間に、Nanoverse Technologies, Ltd.の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当中間連結会計期間においては9,112百万円ですが、当該のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

（企業結合等関係）

（比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し）

2023年3月2日に行われた株式会社イアスの企業結合について、前中間連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当中間連結会計期間の中間連結財務諸表に含まれる比較情報において、取得原価の当初配分額の見直しが反映されております。

この結果、前中間連結会計期間の中間連結損益計算書に与える影響はありません。

（第三者割当増資引受による連結子会社化）

当社は、2024年6月24日開催の取締役会において、Nanoverse Technologies, Ltd. が実施する第三者割当増資の引受を決議しました。当該決議に基づいて、2024年6月26日付で同社株式を取得し、連結子会社化しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：Nanoverse Technologies, Ltd.（以下、Nanoverse）

事業の内容：半導体製造装置（レーザースクライバー及び計測器）の開発・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

Nanoverseのレーザー、光学及びソフトウェアの技術と当社のコア技術、サービスネットワーク及び生産力などの経営資源を有効活用することにより、両社の半導体関連装置事業の更なる成長を実現することを目的としております。

(3) 企業結合日

2024年6月26日（株式取得日）

2024年6月30日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的形式

第三者割当増資引受による株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

33.00 %

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年6月30日をみなし取得日としているため、貸借対照表のみを連結しており、当中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	70百万USD
取得原価		70百万USD

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 23百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

9,112百万円

なお、上記の金額は、暫定的に算定された金額です。

(2) 発生原因

今後の事業展開により期待される超過収益力から発生したものです。

(3) 償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

（重要な後発事象）

当社は、2024年4月11日開催の取締役会決議に基づき、2024年9月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

投資単位を引き下げることにより、当社株式の流動性を高めるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2024年8月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき10株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	17,640,000株
株式分割により増加する株式数	158,760,000株
株式分割後の発行済株式総数	176,400,000株
株式分割後の発行可能株式総数	352,800,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2024年8月9日
基準日	2024年8月31日
効力発生日	2024年9月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	生産高（百万円）	前年同期比（%）
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	31,746	129.7
	FPD関連装置	1,963	161.2
	計	33,710	131.0
ライフサイエンス事業		216	261.7
合計		33,926	131.4

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

(2) 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	受注高 （百万円）	前年同期比（%）	受注残高 （百万円）	前年同期比（%）
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	48,379	148.3	53,467	99.0
	分析装置	1,693	128.5	4,085	91.1
	FPD関連装置	1,490	24.6	1,787	35.4
	計	51,563	128.9	59,340	93.4
ライフサイエンス事業		507	115.5	382	61.0
合計		52,070	128.8	59,723	93.1

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

(3) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごと及び品目別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称 品目	販売高（百万円）	前年同期比（%）
半導体関連装置	51,311	148.8
分析装置	1,362	89.6
F P D関連装置	3,392	197.8
部品・修理 他	3,828	122.4
計	59,895	146.7
ライフサイエンス事業	334	218.7
合計	60,229	146.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	販売高 (百万円)	割合（%）	販売高 (百万円)	割合（%）
Applied Materials, Inc.	9,831	24.0	11,675	19.4

2. 当中間連結会計期間より、従来「半導体・F P D関連装置事業」に記載していた「モータ制御機器」について、金額的重要性が乏しいため、「部品・修理 他」に含めて記載する方法に変更しております。